

新年度ご挨拶

緑秀会は「地域包括ケアシステムに沿った、医療・介護の提供という形での地域貢献の継続」そして「職員が安心して働ける環境づくり」を最大の目的とし、病院や介護施設等を運営しております。

厳しい情勢にあるこの業界において当法人も予断を許さない状況が続いておりますが、実質性を追求した直近の組織再編や人材登用により組織力は格段に向上しており、先に繋げる為の地力がついてきているのを強く感じております。

今年度は既存の取り組みの質の向上含めた強化と並行して、病床再編や介護医療院の増床、健診・ドック事業の拡張等にも取り組んでまいります。しっかりと種蒔きを行い通年で影響が出る来年度以降に花を咲かせられるよう繋いでいきたいと考えております。諸々の施策を確実に遂行できれば、医療法人としての健全経営・安定化の確度は高くなり、より質の高い医療・介護の提供及び勤務環境の整備等に積極的に取り組めるようになります。「やれる事はすべてやり切る」という姿勢で、職員一同力を結集し一丸となって臨んでまいります。

地域のみなさまのお役に立てるよう尽力してまいります。
本年度もご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



医療法人財団 緑秀会 理事長 宮田 雄吉

田無病院 基本理念と基本方針

基本理念

「楽しく生き、幸せに死ぬる」地域医療と介護を目指します。
老いても足であるくまち 老いても口からたべるまち 西東京
You can walk, you can eat, forever! West-Tokyo City

基本方針

- ① 急性期、慢性期、在宅を繋ぐ医療を提供します。
- ② 地域医療と介護の融合を目指します。
- ③ 患者さまとその家族の立場に立った医療と介護を提供します。
- ④ 職員が健康で楽しく働ける職場を目指します。



園芸療法の紹介

植物を用いたリハビリテーション

当法人では園芸療法士兼作業療法士による**園芸療法**が行われています。

【園芸療法の効果】

鑑賞



- ・植物を鑑賞することで**ストレスの軽減**
- ・植物を感じ、**季節感の獲得**、**気持ちの安定化** など

栽培活動



- ・立つ、座る、歩く、つまむ、握るといった**手足の運動**
- ・様々な姿勢の変化が**バランス練習**になる
- ・収穫時や開花時の**喜び**、**満足感の獲得** など

作品作り



- ・ハサミ、のり、鉛筆などの道具の使用が**手先の細かな運動**
- ・手順を考える、色や数を決めるなどの**頭の運動**
- ・完成時の**達成感**、**自己効力感の獲得** など

- ・身体機能、日常生活動作能力の向上
- ・認知症の予防 精神状態の改善
- ・生きがい活動 楽しみとなる活動
- ・(グループでやることで)社会性を高め、周囲の人々との共感や、コミュニケーションを促進

様々な効果を楽しみながら期待する事ができます！！



昨年度の「西東京市民まつり」で作品を出展させて頂きました！

SAS(睡眠時無呼吸症候群)の診察について



睡眠時無呼吸症候群(SAS)は、睡眠中に何度も呼吸が止まった状態(無呼吸)を繰り返す病気です。この病気のほとんどは、睡眠中に気道が閉じてしまう閉塞型というタイプで、多くの場合いびきを伴います。

適切な睡眠がとれていないことで日中強い眠気を感じたり、無治療のまま放っておくと生活習慣病を招いたり、悪化させたりするおそれがあります。健康な生活を維持するためには、早期発見、早期治療が大切です。



当院では、睡眠時無呼吸症候群(SAS)の診察を行っております。

睡眠中の無呼吸やいびきがひどい、日中の眠気ストレスといった自覚症状がある方は、医師の判断により検査・診断・治療(保険適用)を行います。

当院ではSASの診断のための簡易型終夜睡眠ポリグラフ検査を行い、6時間程度継続して、呼吸数と血中の酸素濃度を測定します。詳しくは当院受付、もしくは下記までお問合せください。

TEL:042-461-2682(代表)

ACP研修会レポート

2024年12月13日、当院にてACP(アドバンスド・ケア・プランニング)研修会を開催しました。本研修会では、武蔵野赤十字病院看護副部長 古澤恭子先生を講師に迎え、講演を通じてACPの基本的な考え方や実践のポイントについて学びました。その概要は以下になります。

- ・ACPとは、患者が将来の医療やケアについて考え、自身の意思を共有するプロセスであり、尊厳ある医療を実現するために不可欠である。
- ・ACPは一度話し合えば終わりではなく、患者の状態や価値観の変化に応じて継続的に見直すことが重要である。
- ・患者やそのご家族との対話では、「相手の思いを尊重しながら傾聴すること」「わかりやすい言葉で説明すること」「話し合いのペースを患者さんに合わせること」が重要である。
- ・医療従事者がACPを進める際には、患者が安心して話せる環境を整える。
- ・ACPを実践する上での課題は、患者やそのご家族がACPの話し合いに対して戸惑いを感じることもあるため、医療従事者が適切なタイミングを見極め、対話を促す工夫が必要である。

今回の研修を通じて、ACPの基本的な考え方を学び、理解を深めることができたと同時に、ACPはその結果よりもプロセスに価値を見出せると認識しました。今後の動向を注視しながら、引き続きACPIについての理解を深め、当院での実践を目指していきたいと思っております。





当院の栄養科＝厨房から入院・入所の方々へ毎日ご提供しておりますお食事について、イベント食などを中心にご紹介いたします。

3月3日(月)はひな祭りでしたので、お祝いの食事を用意しました。まぐろと鯛のお刺身をメインに、菜の花のからし和えとすまし汁、三色ババロアという献立です。

小鉢は、甘めのしょうゆに少しだけからしを加えて風味よくし、錦糸卵をまぶして菜の花をなぞらえました。

ババロアはひし形ではありませんが、下から新芽を表す緑色(抹茶味)、中段は雪の白色(バニラ味)、上段には桃の花のピンク色(ストロベリー味)の三色にして菱餅風の食べやすいデザートにしました。

刻み食の方にはお刺身を『まぐろたたき』にしょうゆあんをかけて、食べやすくしてあります(右の写真は常食メニューです)。



医療法人財団 緑秀会 関連施設



田無病院

田無病院介護医療院

〒188-0002
東京都西東京市緑町3-6-1
TEL.042-461-2682

介護老人保健施設

エバグリーン田無

TEL.042-461-7200

田無訪問看護ステーション

TEL.042-461-7722

田無居宅介護支援事業所

TEL.042-461-7981

緑町地域包括支援センター

(西東京市委託事業)

TEL.042-461-7081



小規模多機能型居宅介護

みどりの樹

TEL.042-439-9311

グループホーム

みどりの樹

TEL.042-439-9315

〒202-0012

東京都西東京市東町2-2-6

西東京市在宅療養連携支援センター

にしのみ

〒188-8666

東京都西東京市南町5丁目6番13号

田無第二庁舎1階

042-420-2860 (直通)

042-464-1311 (代表) 内線: 12831

社会福祉法人 緑秀会 関連施設



特別養護老人ホーム

グリーンロード

〒188-0004

東京都西東京市西原町2-2-11

TEL.042-467-7736